

2008年5月23日



報道関係者各位

有限責任中間法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構

EMA シンポジウム

法規制と民間の取り組みの最適バランスを考える

～ ネット社会を前提とした、青少年保護と健全育成を実現する責任ある施策とは～

現在、ネットを利用することによるトラブルから青少年を保護する施策の必要性が求められており、このような社会的な要請に応えるためモバイルコンテンツ審査・運用監視機構（略称：EMA、代表理事 堀部政男）が4月8日に設立されました。4月30日の創立記念総会からはフィルタリングを活用した実効性ある施策の実現や啓発・教育プログラムの検討等、様々な施策を開始しております。

一方で、青少年保護と健全な育成を実効性あるものとするには、民間の自主的な取り組みだけでなく、政府や地方自治体の公的機関や保護者、学校、地域との連携が欠かせません。

このような枠組みで、政府や地方自治体による法規制だけが一律に強化された場合は、民間の取り組みを萎縮させると共に、大多数の青少年の健全な利用をも規制することになり、青少年保護と健全な育成という点で悪影響を与える結果となってしまいます。

青少年は、我が国が目指している IT 立国を先導できる貴重なリテラシーを既に身につけた日本の将来を担う重要な宝であります。 青少年の将来に責任をもつ親の世代にできることは、実社会と同様に青少年がネットを安心・安全に利用できるセーフティネットを整備して、年齢に応じて自己の判断能力を身につけられる環境を整備することだと考えます。

EMA では、このような視点に立ち、青少年保護における法規制と民間の取り組みのバランスを考えるためのシンポジウムを開催いたします。

是非とも多くのご関係者にご参集いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

EMA シンポジウム概要

日時：2008年6月4日（水）13時～17時

場所：ベルサール九段 ROOM1+2

千代田区九段北 1-8-10 住友不動産九段ビル 3, 4 階

http://www.sumitomo-rd.co.jp/building/kaigishitsu/bs_kudan/index.html

参加料：無料

申込方法：以下の参加フォームから申込をお願いします。

<http://www.ema.or.jp/application/seminar/seminar080604.html>

シンポジウムプログラム

13 : 00 ~ 15 : 50

ご講演 (30分×5セッション)

— 「モバイル・インターネットにおける

青少年保護への自主的対応と法的対応の対抗と連携」

モバイルコンテンツ審査・運用監視機構 (EMA) 代表理事 / 一橋大学名誉教授
堀部政男

「今、親の世代が取り組まなければいけない施策 (仮)」

(社) 全国高等学校 PTA 連合会 会長
高橋 正夫

「デジタルコミュニケーションの現状と青少年と日本経済の今後」

～ 望まれる「推奨」「規制」「学び」三本柱の取り組み～

ビジネスコンシェルジュ・ネット教育アナリスト
尾花 紀子

休 憩 (10分)

「子どもたちが築くデジタルの未来社会」

特定非営利活動法人 CANVAS 副理事長
石戸 奈々子

「表現の場としてのケータイインターネットの可能性 (仮)」

(株)魔法のiらんど アイポリスグループ マネージャー
鎌田真樹子

16 : 00 ~ 17 : 00

パネルディスカッション

「法規制と民間の取り組みの最適バランスを考える」

コーディネータ : EMA 事務局広報担当 岸原孝昌

パネリスト : 上記講演者

EMA 事務局長 / 弁護士 上沼紫野

本リリースに関するお問い合わせ先

有限責任中間法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構

事務局 岸原、加藤

電話番号 : 03 - 5468 - 5091 Fax : 03 - 5468 - 1237

E-mail : info@ema.or.jp

<http://www.ema.or.jp>